

講義コード	11C0128712	授業形態	演習	事前登録の有無	なし	担当教員	慶田 昌之	開講期	通年
科目名	ゼミナール I (慶田)					担当教員	慶田 昌之	開講期	通年
履修前条件						備考			
授業の目的	このゼミでは、経済学の基礎を身につけることを目標とします。具体的には岩田規久男著『ゼミナール ミクロ経済学入門』を輪読します。各ゼミ生は、担当箇所を受け持ち、報告することになりますが、その際には、自分で学んだことを他のゼミ生が理解できるよう、説明することが求められます。結果として、ゼミ生全員が本書を通読したのと同等の理解を得ることが、本年度の目標です。 このゼミは、止むを得ない事由以外は、欠席を認めません。また、与えられた分担を責任を持ってこなすことが求められます。								
到達目標	経済学の基礎的な知識を身につけて、他の応用分野への視野を広げることができる。								
授業外学修内容・ 授業外学修時間数	サブゼミを行います。 (授業外学修時間120時間)								
授業計画	【第1回～第3回】『ゼミナール ミクロ経済学入門』 第1章を輪読 【第4回～第6回】『ゼミナール ミクロ経済学入門』 第2章を輪読 【第7回～第9回】『ゼミナール ミクロ経済学入門』 第3章を輪読 【第10回～第12回】『ゼミナール ミクロ経済学入門』 第4章を輪読 【第13回～第15回】『ゼミナール ミクロ経済学入門』 第5章を輪読 【第16回～第18回】『ゼミナール ミクロ経済学入門』 第6章を輪読 【第19回～第21回】『ゼミナール ミクロ経済学入門』 第7章を輪読 【第22回～第24回】『ゼミナール ミクロ経済学入門』 第8章を輪読 【第25回～第27回】『ゼミナール ミクロ経済学入門』 第9章を輪読 【第28回～第30回】『ゼミナール ミクロ経済学入門』 第10章を輪読								
成績評価の方法	ゼミへの積極的な関与と報告の内容によって、総合的に判断して評価します。								
フィードバックの内容	ゼミでのプレゼンテーションについて、ゼミ内でフィードバックします。								
教科書	『ゼミナールミクロ経済学入門』 岩田規久男 (日本経済新聞社) 1993								
指定図書									
参考書									
教員からのお知らせ									
オフィスアワー	本授業に関する質問・相談は、学部学科にて定めるオフィスアワーにて受付ける。								
その他									